

協議会の変遷

	(社) 茨城原子力協議会	(社) 日本原子力産業会議	(財) 日本原子力文化振興財団	備考
S31(1956)		3 (社) 日本原子力産業会議設立 (民が母体)		6 原研発足 (S32.7 東海研)
32(1957)				1 茨城博覧会 (茨城新聞主催) ↓
33(1958)				4 県立原子力館開館 (水戸)
34(1959)		12 原産茨城原子力開発協議会結成 (水戸) * 原産の地方組織として		* 会長渡辺覚造 (県商工経済会) * 顧問後藤武夫
35(1960)				2 東海原子力懇談会発足
40(1965)			6 (財) 日本原子力普及センター発足 (東海)	
41(1966)			4 見学館本館開館 (県補助 現/ 放安技術) 5 県立原子力館を継承吸収 10 見学館別館開館 (県補助)	7 原電東海 営業運転開始
44(1969)			7 (財) 日本原子力文化振興財団 に改組 * 東京/ 東海事業所 (全国規模の展開へ)	
48(1973)		5 茨城原子力開発協議会の事務所を 移転 (水戸→東海)		
51(1976)	7 茨城県原子力協議会に改組←			* 会長後藤武一郎
52(1977)	5.30 会長以後藤武一郎		4 茨城原子力文化センター開館 (電源補助 / 現在の施設)	
54(1979)	6 文振東海事業所を統合し (社) 茨城県原子力協議会に改組 7 茨城原子力文化センターを継承して 茨城原子力センターに改称 (S58.59館内改装 H4別館開館) ↓			* S54.3 スリーマイル島原発事故 * S61.4 チェルノブイリ 原発事故
H8(1996)	4 原子力科学館に改称 (展示全面改装) 7 (社) 茨城原子力協議会に改称			* H 9.3 動燃火災爆発事故 * H10.10 動燃→核燃燃料機構 * H11.9 jco 臨界事故 H13.6 YAM.